

令和6年4月4日

各関係機関長及び関係各位

九州大学超顕微解析研究センター長
村上 恭和

九州大学 超顕微解析研究センター 学術研究員 公募

1. 募集人員 学術研究員 1名
2. 業務内容 研究
3. 所属 九州大学 超顕微解析研究センター
4. 研究分野 電子顕微鏡を用いたナノマテリアルの解析技術の開発と応用。電子顕微鏡の経験者に限らず、意欲のある未経験者の応募も歓迎します。触媒開発に関わる環境省の研究事業「革新的多元素ナノ合金触媒・反応場活用による省エネ地域資源循環を実現する技術開発」に参加頂きます。
5. 応募資格 博士の学位を有するか（取得見込みも含む）、それと同等の能力を有する方。業績等に応じて特任准教授、特任助教等の称号を付与することも可能です。
6. 着任時期 採用決定後できるだけ早い時期
7. 雇用期間 採用時～R7.3.31。研究業績等により更新の可能性あり。（年度ごとの更新となり、任期は最長で2030年3月まで。研究業績等によってはその後別プロジェクトへの参画も検討。ただしその場合でも通算雇用期間の上限は10年。）
8. 勤務形態 同意により、専門業務型裁量労働制の適用となり、実際の勤務時間にかかわらず7時間45分働いたものとみなされます。
9. 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付のうえ学歴、職歴、資格を記載。連絡先とE-mailを明記）
(2) 研究業績（学術論文、解説、著書、特許等、受賞、その他に分類）
(3) 諸活動実績（所属組織や学協会での活動歴があれば記入）
(4) これまでの研究と今後の計画・抱負（図・表を含むA4用紙2枚以内）
(5) 代表的な論文の別刷り（3編以内）
(6) 応募者について意見を伺える方1名の氏名、所属、連絡先、E-mail
10. 公募締切 令和6年6月28日（金）必着（適任者が見つかれば次第公募を終了します）
11. 選考方法 書類による一次審査の後、面接（プレゼンテーションを含む）による二次審査を実施します（旅費の支給はありません）。なお、面接はオンラインで実施する場合があります。
12. 応募に関わる書類の提出方法、および問い合わせ先
下記のメールアドレス宛に、件名を「超顕微解析研究センター 応募」としてご連絡下さい。折り返し、ファイル共有フォルダのURLをご連絡致しますので、提出書類1式（PDFファイル）をアップロードして下さい。
E-mail : murakami.yasukazu.227@m.kyushu-u.ac.jp
応募に関する問い合わせも上記の電話番号、メールアドレスにて承ります。
※応募書類は返却致しませんので、予めご了承下さい。
13. 労働条件 (1) 就業場所：九州大学 超顕微解析研究センター（福岡市西区元岡744）
(2) 休日：土日、祝日、12月29日～1月3日
(3) 賃金：日給制
年俸額290万円～620万円に相当
(4) 手当：通勤手当（交通機関の交通費、車等の使用距離等により支給）（最高月55,000円）
(5) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

1 4. 備 考

- (6) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙
- (1) 所属部局等については、以下のホームページをご参照下さい。
超顕微解析研究センター <https://www.hvem.kyushu-u.ac.jp/>
大学院工学研究院エネルギー量子工学部門（村上・安田研究室）
<http://www.qpn.kyushu-u.ac.jp/>
- (2) 提出書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。
- (3) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行っています（男女共同参画推進室 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>）。
- (4) 九州大学では「障害基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。